

穴吹高校 かわら版 第2版

本校では毎年、その春卒業した先輩方を招き、在校生に近況を話してもらうホームカミングを夏休みに実施しています。今夏も多くの先輩方が来校し、心のこもったメッセージをくださいました。そこで皆さんへの熱いメッセージを、一部ご紹介いたします。先輩方の熱い思いを受け継ぎ、キミも夢の実現に向け一歩ずつ進んでいこう。

学校長あいさつ

異常に暑かった夏も終わりを告げ、ようやく秋めいて参りました。穴吹高校では三年生の就職試験が一段落し、華の丘祭に向けて準備を進めています。昨年7月から行っております耐震補強工事も、いよいよ10月に完成する予定です。工事期間中は様々な面で不自由を感じましたが、完成後は安全な校舎で、落ち着いて学習活動や部活動を繰り広げられると楽しみにしています。

さて、中学三年生の皆さんは、進路について決定しなければならない重要な時期が近づいています。このかわら版や中学校で行われる進学説明会をとおして穴吹高校を知っていただき、一人でも多くの皆さんが穴吹高校を受験してほしいと願っています。教職員一同、一致団結して、皆さんの入学をお待ちしております。

校長 内藤 哲也

親身になって 丁寧なアドバイス

立命館大学文学部人文科学科日専攻 福井志歩(脇町中出身)

私は将来教師になるため、教職課程をとっています。時間割は詰まっていますが、友人と励まし合いながら取り組んでいます。高校時代に頑張ったのは、とにかく本をたくさん読むこと。本で得た知識は面接や小論文を書く際に役立つので、オススメです。穴高を志望したのは、先生が親身になってくれるからで、実際忙しいなかでも進路の相談に度々のってくださいました。穴高は丁寧に対応してくれる学校です。

今の出会いの基盤は「穴高」!

同志社女子大学 学芸学部 国際教養学科 田岡 美央(貞光中出身)

今は1年後の留学に向けTOEFLの勉強を頑張っています。穴高を選んだのは、家から近く「英数クラス」があったから。ここでは大学進学に向けて先生方が一人ひとりに丁寧に指導して下さるので、安心して頑張れます。高校では自分の好きな科目を見つけ、それを得意科目へと変えていくことが大切。勉強に限らず、何か夢中になれるものを見つけることは自分にとってプラスです。大学は、いろいろな人との出会いがありますが、この経験ができるのも、穴高で先生方が丁寧に指導して下さり、相談にのって下さったおかげだと感謝しています。

経験を自信に変える

健康保険鳴門看護専門学校 藤本 育果(脇町中出身)

私の現在の目標は、2年後の看護師国家試験に合格すること。そのため毎日、専門的な勉強に真剣に取り組んでいます。今の私があるのも、高校生活で友達や先生方に支えられ、苦しみを乗り越えられたから。小さな悩みや不安でも、一緒になって考えて下さる先生方ばかりでとても心強い日々でした。先生が生徒と深く関わり、一人ひとりを気にかけ、その人らしさを伸ばしてくれる。これが、穴高の素敵なところ。こうした経験が今の私の自信となり、学びを楽しんでいるのだと思います。

幸せなめぐり合い

独立行政法人国立病院機構 徳島病院付属看護学校 森中 裕紀(岩倉中出身)

今の私の目標は、専門学校を無事卒業し看護師になること。このように思えるのも、穴高での生活があったから。受験勉強に追われていた時、先生方は忙しい仕事の合間を割って、勉強や面接練習などを親身になって支えてくださいました。また、毎日の早朝補習と放課後補習で、早起きすること・復習の習慣・根気強さを身につけられました。穴高を選択した当初は、家から近く、英数クラスがあるという簡単な気持ちでしたが、いい先生方にめぐり会えて本当に幸せです。

充実した3年間を 穴高で

徳島医療福祉専門学校 作業療法学科 佐藤 有希子(穴吹中出身)

私は今、作業療法士になるための勉強を毎日頑張っています。病理学や解剖学など大変ですが、今勉強している分野には穴高で学んだことが役立っています。朝早くから夕方遅くまであった補習や毎日の授業で学んだこと、そして人として自ら内面が成長したことは、今の生活に活かされています。穴高の先生方は頼もしく、一人ひとりの進路実現に向けてしっかりサポートしてくれます。わからない問題がある場合、どの教科でも先生方が丁寧に説明してくれ、どんなに忙しくても私たちのために時間を作ってくれます。中学生の皆さんも、穴高で充実した3年間を過ごしてみませんか?

卒業するときを感じる すばらしさ

四国大学生活科学学部管理栄養士養成課程 國見 千穂(脇町中出身)

私は四国大学で、管理栄養士になるため「よく遊びよく学ぶ」をモットーに、毎日充実した生活を送っています。皆さんは穴高のことをどれくらい知っていますか?ここで「穴高のよさ」を大まかに教えます!その1.先生が熱心。私はよく放課後遅くまで残って先生に個人的に勉強を教えてもらいました。塾なんて必要ないし、こんなことをしてくれるのは穴高だけ!その2.活気がある。あいさつはもちろん、生徒一人ひとりが元気いっぱい毎日楽しい声が絶えません!その3.卒業して母校へ帰るといつでも温かく迎えてくれる。実は穴高は第1希望ではなかったため、入学式は不安でいっぱいでした。でも今は、心の底から穴高でよかったと思います。穴高には他校にはないすばらしい「何か」があります。それは、穴高に入って卒業した時に、実感することができるでしょう。私は全力で穴高をオススメします!

最高の仲間

日亜化学工業株式会社 小早川 騰馬(美馬中出身)

母の勧めもあり、穴高への進学を決意しました。今となっては、母に感謝しています。穴高で3年間、一緒に野球を頑張った仲間は、最高の友達です。もちろん練習は決して楽ではありませんでしたが、そのなかで得られた忍耐力や礼儀作法は、今、役立っています。穴高は単位制で好きな教科を選択できるため、授業がとにかく楽しいです。また普通科ではありますが、幅広い就職先が選択できるのも魅力です。中学生の皆さんも、ぜひ穴高で楽しい授業と幅広い進路選択、そして最高の仲間を。

誰とでも話ができる力を

トヨタ自動車株式会社 丸岡 達郎(穴吹中出身)

穴高に進学していた兄の影響もあり、中学時代から穴高の監督に野球の指導を受けたいと考えていました。先生方や先輩達から礼儀やコミュニケーションの取り方を学び、今の仕事にも活かされています。また練習が終われば、先輩方と上下関係なく一緒に遊んだのもいい思い出です。中学生の皆さん、礼儀やコミュニケーション、誰とでもやりとりできる力を身につけて社会に出るなら、ぜひ穴吹高校へ。就職活動の支援も、とにかく手厚いですよ。

温かいチーム穴高

大王製紙株式会社 杉山拓斗(美馬中出身)

3年間野球を頑張ったなかで得られたのが団結力。中学時代も野球はしていましたが、高校とでは目標の立て方や実現に向けての方法が違いました。高校野球はチーム力が強みです。ともに努力し信じられる仲間がいるからこそ目標に向けて頑張れ、精神力・忍耐力も磨かれました。そのおかげで、初体験ばかりの仕事も頑張れています。先輩も先生もとにかく温かいチーム穴高で、皆さんも充実した3年間を。

いい人たちの出会い

(株)大塚製薬工場 岡 聡(美馬中出身)

中学まで野球をやっていましたが、高校から初めて少林寺拳法を始めました。挨拶や人との関わり方などを身につけ、また結果を出すという経験できました。こうした3年間の頑張り、今の就職につながっていると確信しています。穴高はそれぞれが自分のペースで勉強でき、幅広い進路選択ができます。中学生の皆さん、ぜひ穴高で幅広い選択といい出会い、そして新しい挑戦を。

大切な場所

四国大学 生活科学部 児童学科 西岡 知紗(半田中出身)

私が今、幼稚園教諭と保育士になるために勉強できるのも、穴高での充実した日々があったから。高校ではバドミントンに力を注ぎ、仲間を信頼し助けあっていくことの大切さを学びました。「ひたすら何かに打ち込み続けることで多くのものを得られる」と気づかせてくれた穴高は、私にとってとても大切な場所。これから高校に進学する皆さんにも、穴高にぜひ進学してほしいです。穴高の先生方はとても熱心で、相談にも親身にに対応してくれます。私は穴高で出会った先生方を尊敬しています。皆さんにも、素晴らしい先生方のもとで勉学に励んでほしいです。これから受験勉強で大変ですが、自分の目標に向かって頑張ってください。

家族のような 存在

四国中央医療福祉総合学院 言語聴覚学科 蔭山 知里(穴吹中出身)

私は、穴高で3年間過ごせたことを心の底から誇りに思います。3年間英数クラスに所属し、朝補習と放課後補習をしんどいと思うことも多々ありましたが、英数クラスで本当によかったです。英数クラスのいいところ。それは、3年間ずっと同じクラスなので他のクラスに負けない団結力ができるところ。しんどいことでもみんなとなら励まし合って頑張れますし、ともに成長できました。3年間を通して絆を深めた仲間は、居心地のいい家族のような存在です。

初めて打ち込めたもの

穴吹学園パティシエ・ベーカリー学科 桑平 実咲(一宇中出身)

将来パティシエになるために、毎日勉強に取り組んでいます。今年の4月から一人暮らしを始め大変なこともあります。アルバイトやサークル活動、そして趣味のバドミントンやバンドと充実した毎日を送っています。このような毎日が送れるのも、穴高を卒業したおかげです。私が高校時代に一番力を入れたのは、部活動。毎日夜遅くまでバドミントンの練習をしたことは、今でもはっきりと覚えています。これほど打ち込めるものができたのも、今までで初めてでした。いつも一緒にいた友達や先生方のおかげで、毎日の勉強・補習・行事などが、思い出深いものとなりました。特に受験の時には、どの先生も熱心に教えてくださいました。穴高を選んでよかったと、しみじみ思います。穴高のよさは、卒業すれば絶対わかります。このように素晴らしい穴高に、ぜひ多くの方に入学してほしいです。

穴高で 思う存分やりたいことを

(株)リブドゥーコーポレーション 徳島西部工場貞光製造課 森本 恵(脇町中出身)

まず穴高を選んだのは、家から近く、何より単位制だったから。初めは仕組みがよくわかりませんでしたが、授業選択の時に詳しく教えて下さり、先生方は相談しやすいので、すぐわかるようになります。中学生の皆さん、心配しなくても大丈夫ですよ。慌ただしい社会人一年目の今、実感するのは、全く時間が無いこと。勉強ややりたいことは、高校で思う存分やっておくことをオススメします。一度きりしかない高校生活、ぜひ穴高で楽しんでください。

日常の思い出を形に

(株)水島プレス工業 井上 亜理沙(岩倉中出身)

私がこの企業に就職した動機は、条件が自分にとってよかったからです。仕事をしていくなかで、人の顔と名前を一致し覚えること、機械の種類や商品の名称、検査器具の名称を覚えることに苦労しましたが、仕事を覚え、一人でその仕事をこなせるようになってほめられたりした時は、とても嬉しく思います。努力が認められたり発揮できると、もっと頑張ろうと思えます。社会人になって思うのですが、卒業アルバム以外で撮った日常の写真や写メは本当に貴重です。ぜひ皆さんも、穴高で思い出を形に残してくださいね。

進路選択のヒントは 授業のなかで

日本福祉大学保育専修 藤島由暉帆(三島中出身)

少林寺拳法を道場で習っていたこともあり、穴高へ進学しました。高校3年間の部活動のなかで全国大会出場も果たせ、その実績で今の大学へも推薦入試で合格できました。穴高は単位制で、私は保育・看護福祉を授業で選択したのですが、その教科への興味から保育士という将来の夢を見いだせました。中学生の皆さん、穴高は先輩や先生方との距離が近く、誰とでもコミュニケーションがとりやすい環境です。少林寺拳法も未経験者でも入部できますし、全国大会出場のたびに自己の成長もはかれます。また少林寺拳法ではボランティア活動もできますよ。

社会に出て実践できる

(株)本家松浦酒造場 宮本正樹(鴨島一中出身)

穴高での3年間は、学校行事以上に部活動のサッカーでの思い出でいっぱいでした。監督が2年間も主将を任せてくれたこと、練習や試合で熱意をもって指導してくれたことは、私の財産です。特に部活動で身につけたチームワークの重要性和コミュニケーションの取り方については、社会人になった今も生きています。穴高に入学して、サッカーをして本当に良かったです。みなさんもぜひ、穴高でサッカーを。

両立するなら穴高

四国大学看護学科 正木沙織(江原中出身)

私は3年間英数クラスに所属していました。部活動もバドミントンをしていましたが、文武両道を考えるなら英数クラスをオススメします。英数クラスは、一人ひとりの進路に合わせて個別指導してくれ、先生はとても親身になってくれます。中学時代は英数クラスを大変かなとイメージしていましたが、英数クラスでよかったです。

穴吹高校ホームページ

URL <http://anabuki-hs.tokushima-ce.ed.jp>